

企業の未来のために 健康優良企業を めざしてみませんか

従業員の健康づくりを積極的に推進することは、従業員の生産性向上、組織の活性化を図り、企業の価値の向上につながります。

企業が従業員の健康づくりに取り組むことは、少子高齢化や労働力不足といった社会的課題の対応策としても注目されています。

▶ 見過ごしていませんか？ 企業に潜む **健康リスク**

目に見える問題 (アブセンティズム)



風邪や感染症による
欠勤



メンタル不調による
休職



体調不良による
遅刻早退

見えにくい問題 (プレゼンティズム)



頭痛や肩こりなどによる
パフォーマンス低下



過労や寝不足などによる
集中力の低下



心身不調に起因する
業務ミスの増加

これらの「健康リスク」は、じわじわと組織の活力をむしばみ、**企業価値の低下**につながる恐れがあります。

企業の未来を守るため、今こそ「健康」への投資が必要です。その解決策とは……

(詳しくは、内面をご覧ください)



健康優良企業

健康保険組合連合会

東京連合会

さあ、はじめよう！

健康企業宣言

* 健康企業宣言は全国健康保険協会の登録商標です。

健康企業宣言とは？

企業全体で健康づくりに取り組むことを宣言し、健康優良企業であることを証明する Step1「銀の認定」、Step2「金の認定」を目指す取り組みです。まずは、職場の健康づくりの環境を整える第一歩として「銀の認定」取得を目指しましょう。

取り組み分野



健康企業宣言のメリットは？

POINT
01

社員と組織が活性化

- 社員の健康意識が向上し、自発的な健康管理が促進されます。
- 健康診断の受診率が大きく向上します。
- 健康をテーマにした会話が増え、社内コミュニケーションが活性化します。

POINT
02

企業価値の向上

- 「社員を大切にする企業」として社会的な評価が高まります。
- 社員の活力向上により、組織全体の生産性がアップします。
- 求職者にとって魅力的な職場となり、優秀な人材の確保につながります。

費用は
無料です！

「健康企業宣言」の対象は、東京都内の健康保険組合・国民健康保険組合、全国健康保険協会東京支部にご加入の事業所様です。

ご加入先によって参加方法などが異なりますので、ご注意ください。

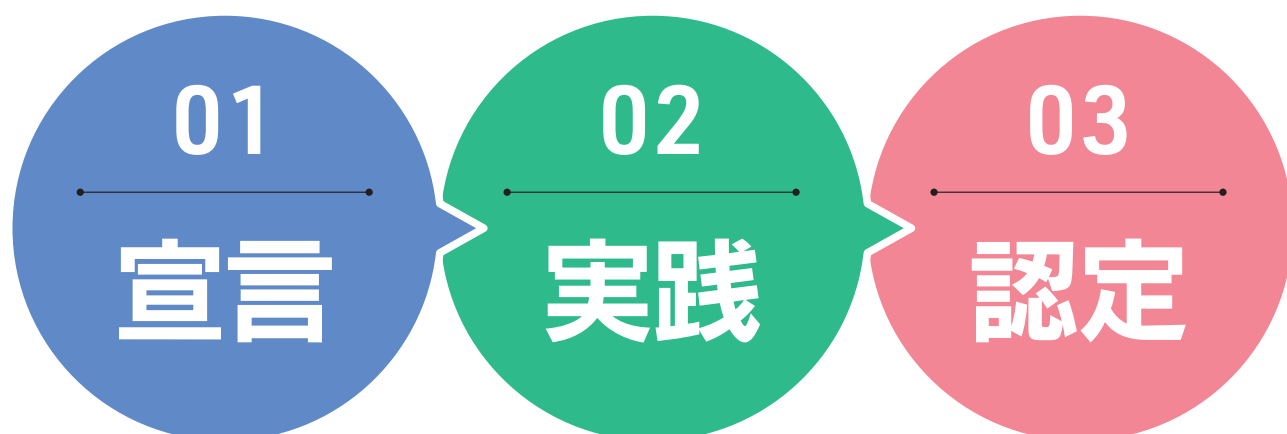


東京連合会 HP

健康企業宣言は Web申請で簡単にできます!



具体的な取り組みの流れ



01

宣言

※宣言には専用Webシステムへのご登録が必要です。
ご加入の健康保険組合へご相談ください。

02

実践

※ご加入の健康保険組合とコラボヘルスを促進するなど、
取り組みの実践を進めてください。

03

認定

※所定の実施結果レポートと取組内容のわかる資料を用意してください。
(銀の認定には評価基準(80点以上)を満たすことが必要です。)



健康保険組合連合会東京連合会が発行する
「**健康優良企業 銀の認定証**」が交付されます。
有効期間は2年間です(更新あり)。

取り組みを達成できなかった場合には、登録期間(宣言期間2年)を更新することができるなど、
柔軟な対応が可能で取り組みやすくなっています。

また、継続できなくなった場合は、辞退することができます。辞退によるペナルティはありません。

次のステップを目指しましょう!!

▶ 金の認定 とは?

「銀の認定」を受けた事業所は、次のステップである「金の認定」を目指すことができます。「金の認定」では、職場の健康経営、本人・家族の健康づくりをさらに進め、安全衛生にも取り組みます。

取り組み分野



健診・
重症化予防



健康管理・
安全衛生活動



メンタル
ヘルス対策



過重労働防止



感染症予防対策



健康経営

「健康経営優良法人」の認定もあります。

「銀の認定」を取得していると、経済産業省の「健康経営優良法人(中小規模法人部門)」の認定に向けた取り組みを行うことができます。

健康経営優良法人認定制度とは?

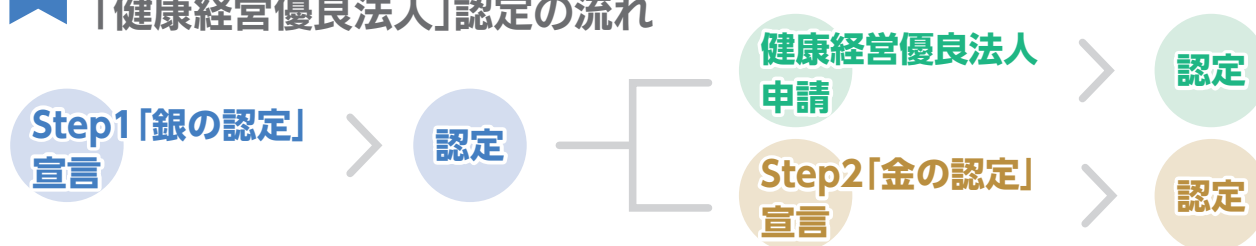
健康経営を実践している大企業や中小企業等の法人を顕彰する制度です。

「健康経営優良法人」に認定されると、従業員や求職者、関係企業や金融機関などから「従業員の健康管理を経営的な視点で考え、戦略的に取り組んでいる法人」として社会的な評価を受けられ、「健康経営優良法人」ロゴマークの使用が可能となります。

※詳しくは健康経営優良法人認定事務局ポータルサイト「ACTION!健康経営」をご覧ください。



「健康企業宣言」と 「健康経営優良法人」認定の流れ



「金の認定」と「健康経営優良法人」の両立について

ステップアップの目標として挙げている「金の認定」と「健康経営優良法人」は、それぞれ独立した制度です。そのため、どちらか一方を選択する必要はなく、両方の認定を目指していただくことも可能です。